

2026 年 9 月 28 日
株式会社伊予鉄グループ
TechShare 株式会社



伊予鉄グループ、TechShare と資本業務提携に関する基本合意を締結

～フィジカル AI の社会実装を四国・中国地方から推進～

株式会社伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長：清水一郎）は、TechShare 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：重光貴明）との間で、2026 年 9 月 28 日付で資本業務提携に関する基本合意書を締結しましたので、お知らせいたします。

本連携は、地域交通・生活インフラを担う伊予鉄グループと、最先端ロボットの導入支援を担う TechShare が協力し、フィジカル AI の現場導入を四国・中国地方から加速することを目的とするものです。

生成 AI の進化により、AI がロボットという身体を得て現実世界で活動する「フィジカル AI」への注目が急速に高まっています。少子高齢化に伴う労働力不足が深刻化する日本では、物流、工場、警備、建設、点検・保守、交通・公共サービスなど幅広い分野で、ヒューマノイドロボットや四足歩行ロボットをはじめとする最先端ロボットの活用拡大が期待されています。

伊予鉄グループは、TechShare が取り扱う製品の販売及びメンテナンスにおいて相互協力体制を構築し、フィジカル AI の普及を加速してまいります。

■ TechShare 株式会社について

社 名：TechShare 株式会社

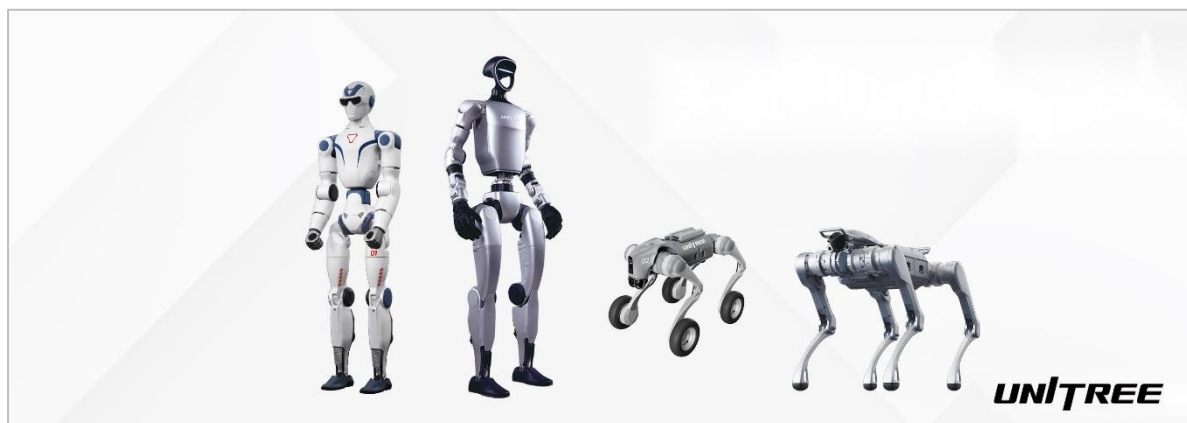
所在地：〒135-0016 東京都江東区東陽 5 丁目 28-6 TS ビル

設 立：2012 年 1 月

代表者：代表取締役 重光 貴明

TechShare は、オープンソースハードウェアを活用したフィジカルコンピューティングを原点とするロボティクス企業です。ヒューマノイドロボットや四足歩行ロボットの分野では、国内トップクラスの導入実績を有し、ハードウェアとソフトウェアを融合した技術が強みに、フィジカル AI の現場活用を支え、未来のロボットインフラを提供する企業を目指しています。

TechShare 株式会社公式サイト：<http://www.techshare.co.jp/>



■ 資本業務提携の背景

TechShare は創業以来、ロボティクスおよびフィジカル AI 領域を中心に事業を展開し、ヒューマノイドロボット、四足歩行ロボット、ロボットアーム、搬送ロボットなど、世界の最先端ロボットの販売・技術サポートと、AI ベースのロボット関連製品の自社開発・受託開発に取り組んでまいりました。

一方、フィジカル AI 市場の本格的な立ち上がりに向けては、研究開発体制に加え、保守・修理、物流、現場サポート、レンタル・派遣型サービスなど、ロボットを継続的に運用するための実装基盤を整備する必要があります。TechShare は、こうした基盤づくりを加速し、現場での活用を共に進めるパートナーとの連携を検討してまいりました。

伊予鉄グループは、地域交通をはじめとする生活インフラを担う企業グループとして、地域社会に密着した事業基盤を有するとともに、AI・ロボットなど先端技術の活用による地域課題の解決を目指しています。両社は、地域産業や公共サービスの現場にフィジカル AI を導入していくうえで、相互の強みを補完できるとの認識で一致し、本提携に至りました。

■ 業務提携の主な内容

(伊予鉄グループの業務提携実施主体：伊予鉄 AI コンサルティング株式会社)

1) ヒューマノイドロボット等の地域での普及・導入支援

両社は、ヒューマノイドロボット、四足歩行ロボット、その他最先端ロボットの地域での普及に向け、展示会・イベント等の共同開催、共同マーケティング、顧客紹介、導入相談、デモンストレーションなどで連携します。伊予鉄グループの地域ネットワークと TechShare の製品・技術知見を組み合わせることで、四国・中国地方を中心とした導入機会の創出を目指します。

2) フィジカル AI ソリューション開発・実証実験推進で連携

両社は、ヒューマノイドロボット・四足歩行ロボット等の最先端ロボットを活用した地域産業に合わせたソリューション、アプリケーション開発、関連サービスの共同開発について検討してまいります。伊予鉄グループが持つ公共交通サービスや地域産業の現場課題を起点に、点検、警備、案内、搬送、作業支援など、先端ロボットの活用可能性を共同で探索してまいります。

3) 保守・修理・アフターサポート体制の構築

ロボットの普及を拡大するためには、導入後の保守・修理・アフターサポート体制が不可欠です。両社は、ヒューマノイドロボットや四足歩行ロボットの運用現場における保守・修理・技術サポート体制の構築について協力し、利用者が安心してロボットを活用できる体制整備を進めてまいります。

■ 今後の展開

両社は今後、伊予鉄グループおよび伊予鉄 AI コンサルティング株式会社との連携を通じて、四国・中国地方を中心に、ヒューマノイドロボット、四足歩行ロボットおよびフィジカル AI ソリューションの現場導入に向けた取り組みを進めてまいります。具体的には、展示会・イベント等での共同プロモーション、導入企業・自治体等への提案活動、保守・サポート体制の構築、地域産業向けソリューションの共同検討を進め、導入前の相談から実証、運用支援までを見据えた実装モデルの確立を目指します。

■ 代表者コメント

伊予鉄グループ株式会社 代表取締役社長 清水 一郎

公共交通における運転士不足をはじめ、各地で人手不足が大きな課題となっています。伊予鉄グループは、地域に根差した事業基盤を活かしながら、AI やロボットなどの先端技術を地域社会の課題解決に活用する取り組みを進めます。TechShare との本提携を通じて、ヒューマノイドロボットやフィジカル AI の可能性を地域の産業・公共サービスの現場に広げ、新しい価値創出に挑戦してまいります。

TechShare 株式会社 代表取締役 重光 貴明

当社は 2020 年より Unitree 製ロボットの国内販売と技術サポートに取り組み、教育・研究機関から企業・官公庁まで、幅広いお客様に最先端ロボットをご活用いただいております。伊予鉄グループとの連携により、同社の地域に根差した事業基盤と当社のロボット技術・サポート体制を掛け合わせ、四国・中国地方をはじめとする地域でのフィジカル AI の普及を加速してまいります。

TechShare は、本提携を通じて、ロボティクスおよびフィジカル AI 分野における現場活用を広げ、地域課題の解決と日本のロボット産業の発展に貢献してまいります。

〈お問い合わせ〉

伊予鉄グループ 広報室 TEL：089（948）3290（藤田・松本）

Email：koho-jimu@iyotetsu.co.jp

TechShare 株式会社 管理部 TEL：03-5683-7293（平田）

Email：ir@techshare.co.jp